

もの忘れ予防検診普及啓発動画 制作企画案

1 企画概要

本動画は、西東京市が実施する「もの忘れ予防検診」のさらなる普及を目的とする。

「検診があるまち西東京市」＝「安心」というメッセージを込め、早期発見・早期対応の重要性を、広く市民に伝えることを目指す。

※西東京市が実施する「もの忘れ予防検診」の詳細は、市 HP を参照のこと。

2 背景・課題

- (1) 令和 7 年度には、「5 人に 1 人」が認知症になると予測されている。
- (2) 検診受診率は、毎年度増加しているが依然として低く、「自分はまだ大丈夫」と考える人が多い。
- (3) MCI（軽度認知障害）の段階で気づけば、認知症の進行を遅らせることができる。
- (4) 健康診断や歯科健診と同じように、もの忘れ予防検診を定期的に受ける習慣を作ることが重要。

3 企画の目的

- (1) 「もの忘れ予防検診」をより多くの市民に受診してもらう。
- (2) 認知症の早期発見・早期対応の重要性を広く伝える。
- (3) 「検診は、当たり前」という意識につなげる。

4 動画制作案

(1) 期待する映像効果

「もの忘れ予防検診」を身近に感じてもらい、受診のきっかけをつくる。

早期発見・早期診断の重要性をわかりやすく伝え、「自分が認知症になっても安心できる暮らし」のイメージを伝える。

(2) 動画の内容案

「検診を受けるメリット」が伝わる内容。

5 動画の活用方法

- (1) YouTube、SNS で拡散
- (2) 市の HP での掲載
- (3) 認知症関連のイベントで放映